

令和5年度 篠原地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

人口約41,000人、高齢化率は22.37%の地域です。古くから住民による支え合い意識が高く、子育て、障がい、高齢者など福祉のまちづくりが進んでいます。今年度は第4期地区別計画の推進を念頭に置き、住民の皆さまと共に以下について重点的に取り組みます。

- ・地域の活動団体同士が連携を深め、充実した活動を展開します。
- ・住民交流の活発な、いきいきとした地域づくりを行います。
- ・住民同士が顔の見える関係をつくり、地域で見守り支えあう風土づくりを進めます。

今年度の重点的な取組

新規	継続
----	----

—具体的な取組内容—

■ 地区センターとの事業共催等を通じ、新たな担い手の発掘に繋げる。

■ 永年活動継続している、子育て支援事業、高齢者支援事業、障害児者支援事業等に対して、新しい生活様式を踏まえた活動継続の支援を行う。

■ 登録団体同士が関わり、多世代交流の場となるような機会を検討していく。

■ 所内部門を超え、それぞれの専門性を活かし、地域や個別相談で得た情報を所内ミーティングにてまとめ可視化を図る。

■ これまで繋がりのない学校や企業と関係づくりを進め、事業への展開を図る。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

地区センターと地域住民主体の認知症事業を共催し、認知症の普及啓発を行うとともに、新たな担い手の発掘を行いました。また、地区センターと地域ケアプラザを地域住民に知ってもらうことを目的に合同文化祭を開催し、両館の貸館利用団体の活動発表の場を設けました。
 ケアプラザへ来所しにくい地域住民向けに、地域から提供いただいた会場での地域包括支援センター主催講座、老人福祉センターを会場とした健康づくり講演会を開催しました。
 また、生命保険会社と連携し、保健活動推進員とともに、合同文化祭内で健康測定会を実施しました。今後も地域の施設・企業・商店等とも連携しながら事業を進めていきます。

区からのコメント

地域包括支援センター事業については、住民の方からの個別相談支援だけでなく、ケアマネージャーとの連携を密にし、支援者の相談先としての役割も十分に果たしています。また、講座等の活動については、ケアプラザに来所しづらい地域に出張講座を行ったり、地域の様々な活動の場へ出向いたり、若い世代への働きかけを意識した土日の開催等、より多くの方へ啓発できるよう事業展開されていました。地域活動の支援に関しても、親身に相談に応じ丁寧に支援しています。今後も篠原地区の住民の様々な相談に関し、身近な窓口として地域ケアプラザの強みを生かした取組や対応を期待しています。

令和5年度篠原地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・職員配置基準に準拠した適正な職員配置を行うとともに、一人ひとりの経験や課題に応じた人材育成を図ります。 ・利用者、事業者を問わず、公正・中立性を確保した対応を心がけます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各部門の代表職員で構成された「リスクマネジメント委員会」を定期的開催し、事故事例やヒヤリハット事例の集計・分析等を行い、施設全体で「リスクマネジメント」に取り組みます。 ・「横浜市個人情報の保護に関する条例」及び「社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の保有する個人情報の保護に関する規程」に基づき、個人情報の保護に努めます。また、職員には法人内及び施設において個人情報保護に関する研修を実施、朝夕のミーティングの際に業務前後のチェックリストに基づき、個人情報の適正な取り扱いを職員が意識できるように確認します。
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・職員配置基準に基づき適正に配置しました。 ・1人ひとりの経験や課題に応じた人材育成を行いました。 ・利用者、事業者を問わず、公正・中立性を確保するための研修を実施しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「リスクマネジメント委員会」を定期的開催し、事故事例やヒヤリハット事例の集計・分析等を行い、施設全体で「リスクマネジメント」に取り組みました。 ・「横浜市個人情報の保護に関する条例」及び「社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の保有する個人情報の保護に関する規定」に基づき、個人情報の保護に努めました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	適切なアセスメント及び自立支援に資するケアプランの作成を行うと共に、幅広い選択肢からの利用サービスの選択が出来るよう、情報提供や相談支援を心がけます。また、委託先の居宅介護事業所においても基本的な考え方に基づく介護予防ケアマネジメントを実施できるよう支援します。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者と家族の個別ニーズに対応し、自立支援に向けたケアプランを作成します。 ・医療機関等との連携を更に密にし、円滑な居宅介護への支援を図ります。 ・法令に定められたケアマネジメントプロセスを実践しているか事業所内で繰り返し確認し、適正な事業運営を徹底していきます。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】 無	【その他料金】 無
職員体制	管理者1名(常勤兼務)、保健師等1名(常勤専従)、主任ケアマネジャー1名(常勤兼務)、社会福祉士3名(常勤専従2名・非常勤専従1名)、介護支援専門員2名(非常勤専従1名・非常勤兼務1名)	管理者1名(常勤兼務)、常勤2名(常勤専従1名・常勤兼務1名)、非常勤専従3名・非常勤兼務1名)
契約者数	248件	172件

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	利用されるお一人おひとりを大切に、その人らしく生き活きと健やかに過ごせるようにサービスを提供します。ご家族に対して、介護負担軽減をはじめ、介護技術や介護上の相談ができる、安心して身近な窓口になります。		
実施体制	【実施日数】 週7日(12/29～1/3を除く) 【提供時間】 10:15～15:20 【定員】 40名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 昼食、おやつ代 ￥800	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者1名(常勤兼務)、生活相談員5名(常勤兼務2名、非常勤職員3名)、 看護職員7名(非常勤兼務7名)、 介護職員12名(常勤兼務2名、非常勤兼務3名非常勤専従7名)、 機能訓練指導員7名(非常勤兼務7名) 運転員6名(非常勤専従4名・非常勤兼務2名)		
契約者数等	【延べ利用者数】7475件 【契約者数】92件	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和5年度「篠原地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,921,353		18,921,353	18,921,353	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	50,000		50,000	0	50,000	講座参加費
雑入	5,000	0	5,000	0	5,000	
印刷代	5,000		5,000		5,000	
自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	3,263,000		3,263,000	3,263,000	0	施設使用料・利用料金の活用
収入合計	22,239,353	0	22,239,353	22,184,353	55,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,650,285	0	12,650,285	9,968,451	2,681,834	
本俸	10,287,000		10,287,000	7,336,135	2,950,865	
社会保険料	913,000		913,000	753,808	159,192	
手当計	1,344,285		1,344,285	1,086,148	258,137	
健康診断費	18,000		18,000	19,913	△ 1,913	
勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000	6,000	0	
退職給付引当金繰入額	82,000		82,000	0	82,000	
その他	0		0	766,447	△ 766,447	指定管理料返還分
事務費	1,301,000	0	1,301,000	1,444,461	△ 143,461	
旅費	10,000		10,000	10,844	△ 844	
消耗品費	150,000		150,000	168,904	△ 18,904	
会議ठीい費	42,000		42,000	10,152	31,848	
印刷製本費	15,000		15,000	84,388	△ 69,388	
通信費	474,000		474,000	480,459	△ 6,459	後納郵便・電話・インターネット
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	160,228	△ 60,228	
図書購入費	10,000		10,000	0	10,000	
施設賠償責任保険	15,000		15,000	15,743	△ 743	
職員等研修費	10,000		10,000	5,572	4,428	
振込手数料	0		0	30,445	△ 30,445	
リース料	439,000		439,000	439,000	0	玄関マント・リン・複合機・AED・車両等
手数料	36,000		36,000	38,726	△ 2,726	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
事業費	147,500	0	147,500	192,413	△ 44,913	
運営協議会経費	0		0	12,000	△ 12,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	147,500		147,500	180,413	△ 32,913	
その他	0		0	0	0	
管理費	4,662,568	0	4,662,568	7,475,306	△ 2,812,738	
光熱水費	2,731,000		2,731,000	2,275,227	455,773	
清掃費	1,247,259		1,247,259	1,247,259	0	
機械警備費	84,092		84,092	84,092	0	
設備保全費	600,217	0	600,217	605,728	△ 5,511	
空調衛生設備保守	122,634		122,634	128,145	△ 5,511	
消防設備保守	82,340		82,340	82,340	0	
電気設備保守	77,084		77,084	77,084	0	
害虫駆除清掃保守	23,371		23,371	23,371	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	294,788		294,788	294,788	0	水質検査・エレベーター保守・空気環境調査等
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	3,263,000	△ 3,263,000	施設使用料
修繕費	474,000		474,000	111,156	362,844	予算：指定額
公租公課	1,086,000	0	1,086,000	1,083,849	2,151	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	1,086,000		1,086,000	1,083,849	2,151	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	1,918,000		1,918,000	1,908,717	9,283	本部共通経費（beat保守・プロバイダ・経理システム・勤怠システム・労務システム等）
支出合計	22,239,353	0	22,239,353	22,184,353	55,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	50,000	0	50,000	0	50,000	
自主事業費 支出	147,500	0	147,500	180,413	△ 32,913	
自主事業 収支	△ 97,500	0	△ 97,500	△ 180,413	82,913	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大目目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度「篠原地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	30,224,201		30,224,201	30,224,201	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	0		0	0	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,875,576		5,875,576	5,875,576	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		6,802,000	0	6,802,000	
雑入	12,000	0	12,000	0	12,000	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
その他	12,000		12,000	0	12,000	実習受入
その他	6,802,000		6,802,000	6,802,000	0	施設使用料・利用料金の活用
収入合計	43,067,777	0	43,067,777	43,055,777	12,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	35,518,113	0	35,518,113	31,382,104	4,136,009	
本俸	18,684,000		18,684,000	24,989,961	△ 6,305,961	
社会保険料	4,665,000		4,665,000	3,772,645	892,355	
手当計	10,253,113		10,253,113	1,495,455	8,757,658	
健康診断費	84,000		84,000	40,295	43,705	
勤労者福祉共済掛金	30,000		30,000	32,250	△ 2,250	
退職給付引当金繰入額	1,702,000		1,702,000	1,049,092	652,908	
その他	100,000		100,000	2,406	97,594	
事務費	840,000	0	840,000	1,196,626	△ 356,626	
旅費	38,000		38,000	40,790	△ 2,790	
消耗品費	120,000		120,000	195,187	△ 75,187	
会議ठीい費	0		0	0	0	
印刷製本費	30,000		30,000	6,939	23,061	
通信費	509,000		509,000	449,914	59,086	後納郵便・電話・インターネット等
使用料及び賃借料	44,000	0	44,000	0	44,000	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	44,000		44,000	0	44,000	
備品購入費	0		0	33,368	△ 33,368	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	0		0	0	0	
職員等研修費	6,000		6,000	12,901	△ 6,901	
振込手数料	0		0	0	0	
リース料	38,000		38,000	437,527	△ 399,527	玄関マット・リン・複合機等
手数料	9,000		9,000	0	9,000	
地域協力費	25,000		25,000	0	25,000	
その他	21,000		21,000	20,000	1,000	
事業費	834,000	0	834,000	917,411	△ 83,411	
協力医	630,000		630,000	210,000	420,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0	4,816	△ 4,816	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	156,480	△ 2,480	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	50,000		50,000	29,659	20,341	
その他	0		0	516,456	△ 516,456	指定管理戻戻分
管理費	3,505,664	0	3,505,664	8,183,465	△ 4,677,801	
光熱水費	2,725,000		2,725,000	604,801	2,120,199	
清掃費	331,549		331,549	331,549	0	
機械整備費	22,353		22,353	22,353	0	
設備保全費	426,762	0	426,762	422,762	4,000	
空調衛生設備保守	32,598		32,598	32,598	0	
消防設備保守	21,888		21,888	21,888	0	
電気設備保守	20,491		20,491	20,491	0	
害虫駆除清掃保守	6,212		6,212	6,212	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	345,573		345,573	341,573	4,000	ボイラー・水質検査・植栽等
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	6,802,000	△ 6,802,000	指定管理料利用料収入の減額
修繕費	126,000		126,000	29,544	96,456	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	2,244,000		2,244,000	3,224,973	△ 980,973	本部共通経費（beat保守・プロバイダ・経理システム・勤怠システム・労務システム等）
支出合計	43,067,777	0	43,067,777	44,934,123	△ 1,866,346	
差引	0	0	0	△ 1,878,346	1,878,346	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	204,000	0	204,000	190,955	13,045	
自主事業 収支	△ 204,000	0	△ 204,000	△ 190,955	△ 13,045	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:篠原地域ケアプラザ

5年4月1日～ 6年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	7,016	7,733	-717	29,036	27,060	1,976	70,390	64,222	6,168			0
	その他	7,622	6,463	1,159	1,070	941	129	10,569	11,013	-444	0	0	0
	事業・負担金収入	7,622	6,463	1,159			0	3,407	4,949	-1,542			0
	受託事業			0	1,070	941	129			0			0
	利用料収入			0			0	7,094	6,030	1,064			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
		その他			0			68	34	34			
	収入合計(A)	14,638	14,196	442	30,106	28,001	2,105	80,959	75,235	5,724	0	0	0
支出	人件費	4,812	6,959	-2,147	21,448	20,442	1,006	55,423	52,742	2,681			0
	事務費	13	25	-12	59	50	9	729	642	87			0
	事業費	0	0	0	824	1,060	-236	11,640	16,413	-4,773			0
	管理費			0	10		10	12,892	9,088	3,804			0
	その他	8,130	7,821	309	517	0	517	1,908	0	1,908	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	8,130	7,798	332			0			0			0
			23	-23			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0	517	517	1,908		1,908				0
	支出合計(B)	12,955	14,805	-1,850	22,858	21,552	1,306	82,592	78,885	3,707	0	0	0
	収支(A)-(B)	1,683	-609	2,292	7,248	6,449	799	-1,633	-3,650	2,017	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和5年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	親子学級ふれんど	H17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	3、4歳児とその親を対象として本格的な集団生活に入前の準備として、工作などを楽しみながら集団生活のルールを学ぶ。	3:養育者及び乳幼児		・手遊び、工作、共同制作、外出等毎月違う内容を実施する。 ・全10回(6~3月) ・毎月第2土曜日10時~12時。	10	321
2	子育てサロン らっこ	H15年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て中の親子を対象に、地域の中でのつながるきっかけ作りや子育て相談を気軽に行う場の提供をする。	3:養育者及び乳幼児		毎月第2・4火曜日。併設地区センターのプレイルームで出入自由のサロンを実施。他に年4回新聞遊び等のイベントを実施。	28	645
3	しのはら人生一服亭	H12年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザまで自力で来ることができる65歳以上の高齢者を対象に、レクリエーションや談話を通じて気軽に集まれる居場所を提供する。	1:高齢者	7(ボランティア)	毎週水曜日実施。茶話会、季節行事、コンサート、誕生日会等を実施。	40	343
4	しのはらランド	H21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	公園遊び等を通じて、地域の中での世代間交流を図る。	3:養育者及び乳幼児		毎月第1月曜日。公園遊びを実施。その他、ヨガ、工作、小規模多機能施設との交流等を実施。他に年4回音楽で遊ぼう等のイベントを実施。	14	548
5	介護者のつどい	H24年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者の知識やスキルの向上、また介護者同士の交流と情報交換の場を提供することを目的して開催。	7:その他	1:高齢者	年6回奇数月に開催。介護者の知識・技術の向上のため講座を開催。また毎回介護者同士の交流や情報交換のため交流会を開催。	6	11
6	障がい児放課後余暇支援事業とも・とも篠原	H24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域で生活をしている障がい児と道で会った時に挨拶ができる関係づくりをすることを目的に、地域福祉保健計画「わがまち篠原」交流分科会と共催で実施。	2:障害児・者	5:地域、7(ボランティア)	年9回。(6月~3月) 第一火曜日16時~17時30分。 工作、調理体験などを実施する。	0	0

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
7	出前講座	—	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の老人会やミニデイサービスに出向き、健康づくりや介護予防、介護保険、消費者被害等に関する講座を行うことで普及啓発を行う。また併せて、ケアプラザや包括の周知と、各老人会やミニデイサービスの継続を支援する。	1:高齢者	5:地域、7(ボランティア)	依頼のあった老人会やミニデイサービスで、年10回程度行う。	14	310
8	篠原地区認知症キャラバンメイト連絡会 オレンジ♡しのはら	H26年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	認知症サポーター養成講座の開催に向け、認知症キャラバン・メイトが自主的に活動できるようになることを目的とする。	5:地域	1:高齢者	認知症の理解啓発のために、どのような方々に知ってもらう必要があるのかキャラバンメイトと共に考えながら、認知症サポーター養成講座を企画・実施していく。また、講座の開催にこだわらず、普及啓発を行える団体としての認識を持って活動してもらえるように働きかける。年6回程度実施する。	6	49
9	認知症サポーター養成講座	—	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症についての理解を深め、地域の認知症サポーターとして見守りの目を持っていただく為、認知症サポーター養成講座を開催。	5:地域	1:高齢者	認知症サポーター養成講座。認知症の理解、認知症サポーターについて等。	5	329
10	行政書士による無料相談会	—	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	成年後見・遺言・相談等について、地域の方に向けて行政書士による無料相談会を開催。	5:地域		港北区社会福祉士会連絡会と一般社団法人コスモス成年後見サポートセンター神奈川県支部横浜東地区との共催で、成年後見・遺言・相談等について相談ができる行政書士による無料相談会を開催する。	1	7
11	消費者被害防止啓発ミニ講座	H29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	消費者被害の抑止を目的として、篠原地区のミニデイサービス参加者に向けた消費者被害防止ミニ講座を実施する。	1:高齢者	5:地域、7(ボランティア)	よくある消費者被害のクーリングオフについて	1	13

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
12	ケアプラザ協力医による健康づくり講演会	H29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民を対象に、健康づくりに繋がる知識の普及啓発のため実施する。	5:地域		協力医を講師に健康づくりをテーマとした講演会を4回開催する。	1	10
13	篠原地区センター・篠原地域ケアプラザ合同文化祭	—	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	お祭りを通して、楽しみながら地域住民同士の繋がりを作り、強めること、また、地域住民に対し、当プラザや活動団体の認知をさらに深めていくこと。	5:地域		9月開催。篠原地区センターと定例会を行い、協働で文化祭を実施する。	1	1030
14	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	—	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域の高齢者等の介護予防・社会参加やボランティア活動を始めるきっかけづくり、または新たなボランティアの発掘・育成。	1:高齢者	5:地域	・よこはまシニアボランティアポイント登録研修会の開催。また、それに伴うボランティア場所の紹介、コーディネート等。 ・希望により随時開催。	0	0
15	篠原・六角ネットワーク会議	H29年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民の生活圏が隣接する六角橋CPとの情報共有や、連携の強化。	6:事業者	5:地域	・各担当エリアに於ける情報の共有。 ・共催事業の企画、実施。	0	0
16	エンディングノートの書き方講座	H30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	より身近なエリアで、地域住民を対象に港北区エンディングノート「わた史ノート」の普及啓発と成年後見制度の利用促進を図る。	1:高齢者	5:地域	・エンディングノート書き方講座の開催 ・ミニデイサービス、老人会等の希望により随時開催。	1	24
17	セカンドライフ講座	R2年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	自宅に居て、外出や地域活動に積極的ではない男性シニアを対象に、地域デビューのキッカケとなるような講座を開催する。	1:高齢者	5:地域	「歩いて！撮って！健康に！」と題して、正しい歩き方とスマホカメラを組み合わせた講座を10月と3月に開催。	2	22

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
18	終活セミナー	R元年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民向けに、将来の備えとして今ある資産の管理・活用法や成年後見制度に係る講座を小エリアで開催する。	1:高齢者	5:地域	・資産管理、活用法、成年後見制度の講座 ・エンディングノートの紹介、書き方の説明 ・ミニデイサービス、老人会等の希望により随時開催。	0	0
19	「活き活き！わたしのセカンドライフプラン」講座	R5	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	65歳以上の方を対象に、第2の人生(セカンドライフ)がより充実したものとなるよう、自分の想いやこれからの暮らし、健康や介護・医療について考える機会を提供する。	1:高齢者		①令和5年10月4日(水)、②10月11日(水)③10月18日(水)各10時30分～11時30分の全3日間 ①わたしのノートについて、介護・医療(もしも手帳)について②わたしの健康～いつまでも元気に暮らすヒント～③成年後見制度・相続・遺言について実施。	1	32
20	「知って安心！高齢者の住まいの選び方」講座	R5	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者をはじめとする地域住民に対し、いつまでも自分らしく安心して生活するための備えとして、高齢者のさまざまな「住まい」の知識や情報を提供する。	5:地域		令和5年11月16日(木)13時30分～14時30分 横浜市住宅供給公社 住まい・まちづくり相談センター「住まいるイン」アドバイザーを講師とし、主な高齢者向け住宅や施設の概要や選ぶ際のポイントについて実施。	1	12